

卒業生答辞

校門の脇で、どんな日でも毎朝私達を出迎えてくれた桜の木にもようやく蕾が膨らみ始めました。春の訪れを感じるこの佳き日に、香芝市立香芝北中学校第25期186名の卒業式を挙行くださりありがとうございます。また、ご多忙の中ご出席くださいました校長先生をはじめ、先生方、保護者の皆様、在校生の皆さん、卒業生を代表し感謝申し上げます。

本日私達186名は香芝北中学校を卒業し、新たな未来へ一歩踏み出します。振り返ってみると、私達の3年間は新たなことへの挑戦の連続でした。長かったコロナ禍を経て、すっかり変わってしまった生活から元の生活に戻すことは意外にも難しいことが多かったように思います。あれ程まで辛かった日々からの解放を願っていたはずなのに、いざ放たれてみると、どこへ行くべきが正しい道かと、まるで知らない土地で迷子になったようでした。

3年前、真新しい制服を着、北中の校門をくぐりました。マスクの下のみんなの顔が分からず、さらに、なかなか新しい環境にも慣れず不安な日々を過ごしました。しかしマスクを外す機会も次第に増え、迎えた2年生でのキザニアへの遠足では、様々な職業を体験することで、友達の今まで見たことのない一面を見る事ができました。そして3年生での修学旅行では実行委員を中心に自分達で企画したリレーションが大変盛り上がり、自ら考えて行動することの大切さを実感しました。修学旅行で大きく私達を成長させてくれた平和学習では、事前学習から平和の尊さを考えさせられ、現地で実際に戦争の悲惨さを目の当たりにし衝撃を受け、今あるこの生活のありがたさや命の重さを知る事ができました。こうした経験から育んだ私達の絆は、体育大会、音楽会で強く結ばれることになります。体育大会ではコロナで今までの体育大会ができない期間がありましたが、緩和され通常通りの体育大会が再開されることをきっかけに、先輩達が残してくれた競技にアレンジを加え、ダンス委員が一から考えて試行錯誤を繰り返した集団演技のグレイテスト北中を披露しました。中学校生活の最後にふさわしい体育大会をすることができたと誇りに思っています。音楽会では、1, 2年生のころはステージの上で歌う恥ずかしさもあり、なかなかみんなが一つにはなれませんでした。しかし、3年生にとって最後の行事となる音楽会では、これまでの行事や仲間と過ごした3年間の心をついにしてくれ、輝かしい照明の下、全クラスが



美しい歌声を体育館に響かせることができました。

それともう一つ、生徒会を中心とにたく新しいことをしようをテーマに、様々なことに取り組みしました。その中で、今まで中々結果を出せずにいた校則改定を行いました。これは小さなことかもしれませんが、しかし、私達で小さな一歩を踏み出したこと、今まで先輩達が積み重ねてきてくださったことがあったからこそ、成し得たことだと自負しています。続きは後輩のみんなに任せます。よろしく。

3年間の行事を全て終え、いよいよ受験が本格化し始めます。クラスでの話題も勉強や進路のことばかり。そんな中で、学年集会で先生から『受験は個人戦。受験勉強は団体戦』だと教わりました。受験当日はそれぞれ会場は違ったけれど、みんなが一緒だったから頑張れたと思っています。

このような学校生活の中で私達をいつも支えてくれた先生方へ。先生には毎日の授業だけでなく、交わしたたくさんの会話から、たくさんのことを教えていただきました。

英語の先生が教えてくれたこと。人は言葉を越えて通じ合えること。

数学の先生が教えてくれたこと。人生には解がないこと。

国語の先生が教えてくれたこと。考え、表すことの大切さ。

理科の先生が教えてくれたこと。人としての正しさ。

社会の先生が教えてくれたこと。戦争が終わって平和が生まれたこと。いまでも覚えている先生の一言は、どれも教科書には載っていなかったことでした。

今年は、校門の脇の桜の花が咲くのを見ずに私達は巣立ってしまいます。でも、私達は新たな場所で自分で見つけた桜を今年は見ます。だから、どうか、校門の桜が咲いたら、卒業生の私達も桜を見ているのだろうかと思ってください。私たちも桜を見えています。

最後に、一番身近なところで支えてくれた家族へ。

どんなときもでも、私達の味方でいてくれて、不安なときは背中を押してくれてありがとうございました。冷たい態度を取ってしまうことがあっても、突き放さず、最後まで話を聞いてくれましたね。

入試の日は、まだ暖房も効いていない寒い中、早起きして台所にだけ電気を点け、お弁当を作ってくれていました。「ずっと頑張ってきたから、今日は頑張るとは言わへんで」と送り出してくれ、その日のお弁当の味は一生忘れません。

どんなときでも私達のことを第一に考え、ここまで育ててくれたこと、本当にありがとうございます。これからたくましく成長していく私達の姿、期待して見ていてください。

3年生の仲間達。くだらないことではしゃいだり、時には喧嘩をして気まづくなったりすることもありましたね。一緒に泣いたり、



笑ったりしたことは、今となってはその全てがかけがえのない大切な宝物です。それも今日で最後だと思うと、本当に寂しい気持ちでいっぱいです。この仲間達と出会えた奇跡がしっかりと私達の軌跡となると確信しています。

ついに、この式が終われば、私達は別々の道を歩み出します。

旅立つ私達186名に幸あれ！

結びに、香芝北中学校の一層の御発展と校長先生をはじめ、先生方、そして在校生の皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、答辞とさせていただきます。

令和7年3月14日

香芝市立香芝北中学校

卒業生代表

学校長式辞

186名の卒業生の皆さん卒業おめでとう。心からお祝い申し上げます。

『キミ色』。みなさんが昨日手にした卒業アルバムのタイトルです。最終ページに「あの日あの時」と題して3年前入学式の日の写真が収められています。みなさんも、私も含め先生方も全員マスクをして写っています。今となっては懐かしいですが、いろんな面で制限の多い日々の生活でしたね

その年の学校通信『北風と太陽』を読み返してみました。4月に発行した第4号で「給食をしっかり食べよう!」というテーマで食品ロスのことを取り上げながら「残食率6%を目標にしたい」と書いていました。3年たった今、本校の残食率は約1.5%です。君たちの学年に限っていえば1%を切っています。昨年5月の修学旅行、ホテルでの食事において「完食しよう!」を合言葉に食事後リクレーションがあるにも関わらず、時間をかけながら徹底的に食べていた姿を忘れません。本校の残食率の低さの文化を作ったのはみなさんだと言っても過言ではありません。「しっかり食べて、しっかり動いて、しっかり学んで、しっかり寝る」これが何より大切だと事あるごとに伝えてきましたが、みなさんはそれをしっかり実践してくれました。

今年度の体育大会での集団演技。学年全員で作り上げた“グレイテスト北中”は圧巻でした。学校力を測る指標はいくつかあると思いますが、あの日のパフォーマンスは本校がいかに学校としての力をつけているかを示してくれたと確信しています。みなさんは本校の誇りです。

数日後、みなさんは新しい世界に進出します。今はまだあまり実感が無いと思いますが、4月が近づくにつれて期待と不安が入り混じってくることでしょう。

私が中学生だった1970年代後半はいろんなことがとにかくシンプルでした。何か



につけ正解はほぼ決まっていたように思いますし、だれもがそれに疑問を持つ必要もなかった気がします。ある意味、型にはまっていれば楽に生きることができた時代だったと思います。

現代は多様性の時代です。いろんな価値観があり、何が正解なのかは人や場所によって様々です。時には自分が思う正解とは真逆なんてこともあったりします。自分の考えをしっかりと持つとともに自分の考えとは違う考えであっても、それをきちんと認めることが要求されます。何よりも柔軟性が必要です。

『キミ色 探そう自分だけの色〜』。3年間発行された学年通信のタイトルです。「単色、多色、混色。何色使ってもいいし、一色でもいい。濃淡があっても味がある。成長とともに変化してもいい。自分だけの色があるはず。探してみよう、キミ色探し!」。

みなさんにはこれからの新しい生活で、さらに自分だけの色を探してほしいと願っています。そして自分とは違う色を認め、柔軟に受け入れながら、人のつながりを大切に豊かな人生を歩んでください。「おかげさまで」の気持ちを忘れず、あらゆることに感謝しながら、世の中をしなやかに生きていってくださいね。

保護者の皆様に一言お祝い申し上げます。本日は、お子様のご卒業、誠におめでとうございませう。本日、皆様方と共にこども達の門出を祝うことができること本当にうれしく思っております。この3年間を振り返られた時、多くのご苦労があったと思います。今後も深い愛情と温かい励ましのものと、見守ってあげてください。

また、これまで本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜りましたことをこの場をお借りして、厚くお礼申し上げます。卒業された後も、本校のコミュニティ協議会委員等、サポーターとして関わっていただけたら幸いです。なにとぞよろしくお願いいたします。

公私何かとお忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様方、高席からではございますが心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。今後とも本校にお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、香芝北中学校の卒業生として胸を張って、これからの新しい世界に笑顔で飛び立って下さい。皆さんの前途に幸多かれと祈り、式辞といたします。

令和7年3月14日

香芝市立香芝北中学校

校長 上谷 基博

